

◎旧6年1組 (敬称略)  
氏名 保護者 地区名  
阿部 賢 賢一 月 濁  
阿部 雄介 久雄 月 濁  
石塚 聡 清司 月 濁  
市嶋 慶太 幸一 月 濁  
児玉 博志 利昭 月 濁  
小湊 修 泰 大別当  
佐藤 貴則 佐久治 西萱場  
佐藤 涼一 敬一 西萱場  
田辺 義久 正憲 上曲通  
田村 慎哉 正法 大別当  
長沼 貴志 誠 西萱場  
長谷川 暁 保 東長島

◎旧6年2組  
氏名 保護者 地区名  
五十嵐 隆道 定夫 西萱場  
五十嵐 誠 安正 月 濁

池田 直樹 栄一 東長島  
市嶋 克美 重秋 木 滑  
桜井 和彦 末治郎 西萱場  
笹川 和也 賢松 月 濁  
高木 英行 誠 木 滑  
野沢 賢一 博 上曲通  
細海 敏也 壮平 月 濁  
間嶋 啓人 利夫 木 滑  
山口 正史 正年 釣寄新  
米山 智 順二 上曲通  
五十嵐 智美 昭次 下曲通  
伊藤 亜美 正春 西萱場  
大橋 真紀 彰 木 滑  
小林 佳奈子 晃 月 濁  
小林 理恵 敏夫 大別当  
関根 広美 健治 大別当  
曾山 美子 茂 釣寄  
竹内 瞳 久衛 釣寄新  
立松 久美 常夫 大別当  
田中 千鶴子 文夫 月 濁  
田中 春美 太一 月 濁  
田村 香保里 正弥 木 滑  
登石 奈央 純一 月 濁  
間嶋 肖美 繁樹 西萱場  
間嶋 孝子 正 大別当  
山田 美鈴 夜詩夫 西萱場  
五十嵐 信博 大別当

◎旧3年A組 (敬称略)  
氏名 保護者 地区名  
阿部 由美子 力 下曲通  
阿部 直美 憲 下曲通  
五十嵐 淳子 義雄 大別当  
大橋 結希 功直 木 滑  
笠原 美由紀 勝美 西萱場  
小林 麻美 正雄 上曲通  
小林 恵利香 堅一 西萱場  
小湊 有紀子 正敏 大別当  
諏訪 真枝 修 大別当  
高木 貴子 徳治 月 濁  
高木 知子 菊一郎 下曲通  
長沼 有紀子 順子 月 濁

◎旧3年B組 (敬称略)  
氏名 保護者 地区名  
鏡 清和 清一郎 大別当  
河井 大輔 善人 東長島  
北沢 晃 亀 大別当  
小林 雅人 直治 木 滑  
関本 直伸 誠 西萱場  
登石 正幸 新市 月 濁  
野内 政之 ナツ子 東長島  
野沢 潤 論 上曲通  
長谷川 守孝 としを 月 濁  
間嶋 真裕 吉右衛門 釣寄  
宗村 友之 久子 月 濁  
五十嵐 綾 洋一 大別当  
五十嵐 香織 信博 大別当  
井沢 ルミ 義明 釣寄新  
薄田 静恵 栄一 大別当  
大関 和美 久司 月 濁  
金子 梢 賢太郎 大別当  
川又 美雪 秋夫 月 濁  
木村 幸子 久一 上曲通  
小湊 真由美 晃 月 濁  
小湊 真由美 真 大別当  
曾山 優子 茂 釣寄  
梨本 美津子 邦雄 月 濁  
野内 真理子 紀美夫 月 濁  
長谷川 由美 恵美 月 濁  
山坂 紫乃 勉 西萱場  
鷺尾 厚子 徳厚 木 滑

長い冬が終わりをづけ、待ち望んだ春の訪れとともに、「卒業」という二文字を耳にします。  
小学生は中学校へ、中学生はまったく別のところでの生活が始まります。  
みなさんの卒業を心からお祝いして、「卒業おめでとう」のごとばを贈ります。これからのみなさんの活躍を期待しています。

**月濁小学校卒業生**

本年度は五十八人の児童が卒業し、めでたく中学生となります。

**祝卒業**

月濁小学校 3月23日卒業  
月濁中学校 3月14日卒業

**月濁中学校卒業生**

本年度は五十五人の生徒がめでたく義務教育の全課程を終了し卒業されます。

◎旧3年A組 (敬称略)  
氏名 保護者 地区名  
星野 由美 勇 月 濁  
間嶋 結美 政衛 大別当  
間嶋 恵 勝登志 西萱場  
渡辺 麻衣子 義一 月 濁



▶調印書に筆を入れる金子村長と鈴木町長

**2月14日 月形町 友好姉妹町村締結**

「つきがた」という同名のよしみで友好を深めてきた月濁村と月形町が、二月十四日、月形町多目的研修センターで姉妹町村締結調印式を行いました。  
交流のきっかけは、みなさんすでにご存知のとおり、全国の市町村に「月」のつくまちが十数あり、広報紙などでの交流がそのはじめ、その後、月形町の方から「同じ名前ということでもあり、ぜひ、月濁村を訪ねてみたい」と、平成二年四月四日に月形町長の鈴木町長さんらが月濁村に来村。その後も月濁の子供たちや月形の子供たちの交流をはじめ、各方面の関係者の交流を経て、「姉妹町村締結」となったものです。  
調印式では、月形町の鈴木町長さんが「姉妹締結を契機に、友好を一層深めたい」、また月濁の金子村長が「両町村の人と人が、つながりや文化・産業の交流を通じて、両町村づくりにまい進したい」とあいさつを後に、鈴木町長さん金子村長が締結書に署名し交換しました。  
引き続き開かれた祝賀会では、月形町の知来乙小学校児童による榊戸太鼓、月形小学校のブラアンサンブル演奏、最後に、月濁村の角兵衛獅子を月形町の

角兵衛獅子保存会の子供たちによつて披露、盛大に両町村の締結を祝ってくれました。  
披露してくれた角兵衛獅子は、十二月に練習のため月濁村を訪れ、二日間の練習後、締結式に間に合わせるためにがんばってくれました。良く話を聞くと、衣装が届いたのが二月に入ってから、衣装を身に付けての練習は前日の二月十三日という締結式ぶつつけ本番だったそうです。が、すばらしい獅子を披露してくれたことに感謝しています。  
これから、両町村お互いの良い部分を参考にしながら、よりよい発展につながるよう努力していきたいと考えています。  
このことを村の人や小学生・中学生の人に感想を聞いたところ、「何が良くなるって分からないけど、それなりの成果がないとね」「北海道に友達ができるのが、とても楽しみです」「月濁のこれから見ものだ」「月形に行く人を一般の人の中から選んでほしい」「年寄りにはこれといってないけれど、これからの人



◀見事な角兵衛獅子を披露してくれた月形町の子供たち

**友好いつまでも...**

に役立つことであってほしい」との感想を耳にしました。  
これから先、二月十四日という日が、月濁村と月形町との記念日であり続けるように両町村の人たちがそう願っていることだと思えます。楽しみですね。